

令和3年度

大学院工学研究科  
博士前期課程学生募集要項

外国人留学生入試



豊橋技術科学大学

## 1 入学者受入方針（アドミッションポリシー）

豊橋技術科学大学は、技術を支える科学を探究し、より高度な技術を開拓する学問としての“技術科学”の教育・研究を使命としています。この使命のもと、博士前期課程では、特色ある技術科学教育を通じて、豊かな人間性と、自然と共生する心を持つ実践的・創造的・指導的能力に加え、高度技術開発能力を備えたグローバルに活躍できる上級技術者・研究者、持続的発展可能型社会に貢献できる挑戦的技術者・研究者を育成します。

そのため、本学では次のような人物を広く求めます。

1. 人と自然を愛し、地域社会やグローバル社会の発展に貢献する志を持つ人
2. 技術や科学を探究する志を持ち、それらの学習に必要な基礎学力がある人
3. 自ら積極的に学び、考え、行動し、技術科学の新しい地平を切り拓く志を持つ人

## 2 各専攻の入学者受入方針（アドミッションポリシー）

### 〔機械工学専攻〕

機械工学専攻では、機械工学に関する専門的知識を有し、それらを先進的なものづくりや独創的な機械・装置、システムの設計・開発に応用し得る実践的・創造的・指導的能力を備えた、グローバルに活躍できる上級技術者・研究者、持続的発展社会に貢献できる挑戦的技術者・研究者の養成を目指しています。そのため、次のような人物を広く求めます。

- ・機械工学の基礎知識と実践的能力を十分に身につけ、この分野の研究に主体的・積極的に取り組む意欲と行動力がある人
- ・発想力が豊かで、新しい問題に対して挑戦的に取り組み、社会の発展に貢献する意欲がある人
- ・高いレベルの思考力・判断力・コミュニケーション能力の獲得に意欲がある人

### 〔電気・電子情報工学専攻〕

電気・電子情報工学専攻では、電気・電子情報工学の発展を支える材料・プロセス技術、エネルギーシステム、集積電子デバイスおよび情報通信システムなどの技術に精通し、実践的・創造的・指導的能力、高度技術開発能力を備えた、グローバルに活躍できる上級技術者・研究者、持続的発展社会に貢献できる挑戦的技術者・研究者の養成を目指しています。そのため、次のような人物を広く求めます。

- ・材料エレクトロニクス、機能電気システム、集積電子システムおよび情報通信システムのそれぞれの分野で、高度な技術開発能力を備えたグローバルに活躍できる高度上級技術者を志す人
- ・旺盛な好奇心を持ち能動的で自覚的に課題研究・解決に取り組む意欲がある人
- ・自然科学の体系を系統的に理解し、それを応用して新しい技術を創造する意欲がある人
- ・英語、国語および専門知識などを駆使したグローバルコミュニケーション能力の獲得に意欲がある人

### 〔情報・知能工学専攻〕

情報・知能工学専攻では、情報・知能工学に関する網羅的かつ専門的知識を有し、それら先進的な基礎技術、ならびに応用システム構築に関する高度な技術開発・設計を行うことのできる実践的・創造的・指導的能力を備えた、グローバルに活躍できる上級技術者・研究者、持続的発展社会に貢献できる挑戦的技術者・研究者の養成を目指しています。そのため、次のような人物を広く求めます。

- ・情報技術を基盤とする技術分野で、専門的知識・能力の修得に自律的に取り組む意欲を持ち、創造的・探究的に持続力を持って研究を遂行できる人
- ・IT・ICT技術を応用として利用する分野で、先導的な情報技術者として修得した先進情報技術を駆使し、大規模統合情報システムを企画・設計・実装・保守にわたりリーダーとして活躍できる人
- ・人と自然と機械との調和を重視し、語学やコミュニケーション能力を有し、国内外でグローバルな視点から物事を判断でき活躍できる豊かな見識を持つ人

### 〔応用化学・生命工学専攻〕

応用化学・生命工学専攻では、応用化学・生命科学分野および関連分野に関する最先端の高度な専門的知識だけでなく、その周辺分野についての幅広い学識を備え、それらを総合的に活用して技術的課題を解決できる実践的・創造的・指導的な能力を備えた、グローバルに活躍できる上級技術者・研究者、持続的発展社会に貢献できる挑戦的技術者・研究者の養成を目指しています。そのため、次のような人物を広く求めます。

- ・物理、化学、生物学の大学学部レベルの基礎を修得し、応用化学・生命科学分野の先端的研究、融合研究および応用研究に強い関心と意欲がある人
- ・幅広い人間性と考え方、倫理観と社会性を有し、人類と自然との共生、公共の福祉を考慮し、高度な最先端の専門知識を総合的に活用して技術的課題を解決できる上級技術者・研究者を志す人
- ・国際コミュニケーション能力の獲得に意欲的で、グローバルな視点から判断・活躍できる上級技術者・先導的研究者を志す人

### 〔建築・都市システム学専攻〕

建築・都市システム学専攻では、都市・地域の建築・社会基盤施設およびそれらを取りまく環境を、将来を見据えてデザインするとともに、それらをシステムとしてマネジメントするための高度な能力を有する実践的・創造的・指導的な能力を備えた、グローバルに活躍できる上級技術者・研究者、持続的発展社会に貢献できる挑戦的技術者・研究者の養成を目指しています。そのため、次のような人物を広く求めます。

- ・自然環境、社会システム、地域文化など人間生活に関わる幅広い問題について関心を持ち、問題解決に貢献しようとする意欲がある人
- ・建築、社会基盤分野の専門技術を修得したもので、この分野の新しい研究と実践に意欲的に取り組む意欲がある人
- ・創意工夫をこらした発想に富み、難しい問題に対しても主体的、積極的に取り組むことができる人

## 3 博士前期課程入学者選抜受入方針

豊橋技術科学大学大学憲章の基本理念、教育の目標に沿った人材を育成するために、開放性、客観性、公平性を旨とした多様な入試方法と多面的な評価方法により入学者を受け入れます。

### ○ 外国人留学生入試

グローバル化社会に対応し、活躍できる上級技術者・研究者を育成するため、外国人留学生入試を実施します。外国人留学生入試では、大学院で学ぶために必要な基礎学力および専門分野の専門的知識を有しているかを、基礎科目および日本語の筆記試験および本学が指定する英語資格・検定試験のスコア等により評価します。また、専門分野における学習および研究遂行能力や資質並びに志望動機や研究意欲等を口述試験および面接試験により評価します。

#### 4 募集人員

研究科名	専攻名	募集人員
工学研究科	機械工学専攻	若干名
	電気・電子情報工学専攻	若干名
	情報・知能工学専攻	若干名
	応用化学・生命工学専攻	若干名
	建築・都市システム学専攻	若干名

#### 5 出願資格

日本の出入国管理及び難民認定法において大学入学に支障のない在留資格を有する者で、次の各号のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 日本の大学を卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構において、学士の学位を授与された者及び令和3年3月までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和3年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和3年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和3年3月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は令和3年3月31日までに取得見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修了年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和3年3月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本学大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (10) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達したものと及び令和3年3月までに22歳に達するもの
- (11) 大学教育修了までの学校教育の課程が16年に満たない国において大学教育を修了した者で、大学教育修了後、日本国内又は国外の大学若しくは大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において、研究生研究員等として相当期間（おおむね1年以上）研究に従事しており、令和3年3月31日までに22歳に達するもの

(注) 出願資格(9)～(11)により出願する者は、必ず事前に7ページにより所定の手続きを行ってください。

#### 5 出願手続

##### (1) 願書受付期間等

願書受付期間 (願書を郵送する場合)	令和2年12月18日(金) ～令和2年12月24日(木) 17時まで に本学必着のこと
願書受付期間 (願書を持参する場合)	令和2年12月18日(金)もしくは令和2年12月21日(月) [受付時間] 9時から12時及び13時から16時
インターネット 出願登録期間	令和2年12月14日(月) 9時00分 ～令和2年12月24日(木) 17時00分
検定料支払期限	令和2年12月24日(木) 23時59分

※記載の日時は全て日本時間です。

※願書を郵送する場合、願書受付期間後に到着した願書は、受理できませんのでご注意ください。

(2) 出願方法

出願方法は、次の4ステップです。

【ステップ1】インターネット出願登録

インターネット出願登録期間に下記URLからアクセスし、画面の指示にしたがって入力してください。

<https://www.tut.ac.jp/exam/exam-webentry.html>

【ステップ2】検定料支払い

コンビニエンスストア等で検定料を支払ってください。

【ステップ3】出願書類送付

「(3) 出願書類等」を願書受付期間内に入試課入試実施係 (C棟1F) へ直接持参するか、または簡易書留速達で郵送してください。

○出願書類等の郵送先

〒441-8580 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1 豊橋技術科学大学入試課

【ステップ4】受験票の印刷

出願書類を受理した後、令和3年1月21日(木)から受験票の印刷が可能となります。申込(出願内容)確認画面からログインし、受験時まで自身で必ず印刷(A4サイズの用紙)してください。印刷した受験票は、試験当日必ず持参してください。

※インターネットを利用することができない場合は、令和2年12月9日(水)

17時までに入試課入試実施係までご連絡ください。

(3) 出願書類等(日本語又は英語で作成されたもの)

出願資格(9)~(11)に該当する者の出願書類等については、別途当該志願者に通知します。

書類等	摘要
1 出願確認票	出願登録後、A4サイズで印刷してください。
2 写真票	出願登録後、A4サイズで印刷し、写真を貼付してください。写真は、正面上半身脱帽(縦40mm×横30mm)で出願以前3か月以内に撮影したものを使用してください。
3 卒業(見込)証明書	出身大学の卒業証明書又は卒業見込証明書(コピーは不可)
4 成績証明書	出身大学作成のもの(コピーは不可)。なお、科目名、成績評価等が符号又は略字により表示されている場合は、説明を付してください。
5 推薦書	出身大学作成のもの。(定職に就いている者にあつては所属長作成のもの。)
6 学歴記入票	本学ウェブサイト( <a href="https://www.tut.ac.jp/exam/collect.html">https://www.tut.ac.jp/exam/collect.html</a> )よりダウンロードした様式について、記入してください。
7 スコア認定証等	平成30年12月以降に受験した以下のいずれかのスコア認定証等1通(※提出されたスコア認定証等は返却しません) ・TOEIC® L&R(公開テスト): オフィシャルスコアを提出してください。(原本で写真付きのものに限る) ・TOEIC® L&R(団体特別受験制度[IPテスト]): スコアレポート(個人成績表)を提出してください。(本学で受験した者: 原本であり、かつ、所属課程での確認印が押されているものに限る) (他大学等で受験した者: 原本であり、かつ、IPテストを実施した学校において本学所定の証明書(本学ホームページ <a href="https://www.tut.ac.jp/exam/collect.html">https://www.tut.ac.jp/exam/collect.html</a> よりダウンロード)を発行できるものに限る) ・TOEFL iBT®: ETSに対して「豊橋技術科学大学入試課(Admissions Division Toyohashi University of Technology)」宛にオフィシャルスコアを出願期限までに到着するように送付依頼の手続きをしてください。(本学のDI-CODE:9381) ・IELTS™: 実施機関(日本国内では日本英語検定協会)に対して「豊橋技術科学大学入試課(Admissions Division Toyohashi University of Technology)」宛にIELTS公式の成績証明書(Test Report Form)を出願期限までに到着するように送付依頼の手続きをしてください。

8 検定料	30,000円 出願書類の提出前に支払い手続きを済ませてください。海外からの検定料の支払いは、クレジットカードに限ります。なお、本学出願時に令和3年度日本政府〔文部科学省〕国費留学生内定者については検定料は不要です。
9 住民票又は在留カード (外国人登録証明書) (写)	(現に日本国に在住している外国人のみ) 国籍・在留資格・期間が記載されたものとします。(該当者のみ)
10 国費留学生証明書	現在、在学中の大学で発行のもの。(該当者のみ)

(注) 1. 証明書は、日本語または英語で作成された原本を提出してください。原本を提出できない場合は、出身学校が原本から正しく複製されたことを証明したもの (Certified True Copy)、もしくは大使館等公的機関で原本証明されたものを提出してください。また、日本語・英語以外の言語で作成された証明書は、自国の公的機関で証明した日本語訳または英語訳を添付してください。(いずれも日本語学校等での証明は認めません)

2. 中国の大学を卒業または卒業見込みの者は、上記の書類に加え、中国教育部認証システム(中国高等教育学历证书查询) <http://www.chsi.com.cn/xlzx/bgys.jsp> より、以下の書類を印刷し、あわせて提出してください。いずれも証明書の言語表記は英文版のものとし、提出時点でWeb認証の有効期限が1か月以上残っていることが必要です。

i) 中国の大学を卒業した者：学歴証書電子登録票(教育部学历证书电子注册备案表)

ii) 中国の大学に在学中の者：オンライン在籍認証レポート(教育部学籍在线验证报告)

(4) 障害を有する志願者との事前相談について

障害等(学校教育法施行令第22条の3に定める障害の程度及び障害者自立支援法に準拠)がある者は、受験上及び修学上配慮を必要とすることがありますので、出願前にあらかじめ入試課入試実施係まで問い合わせてください。

## 6 選考方法及び期日

入学者の選抜は、学力検査、面接及び成績証明書の総合判定により行います。

学力検査科目、学力検査及び面接の日時・場所

(受験にあたっては、6ページ「11 受験者心得」をよく読んでおいてください。)

専攻名	試験日	令和3年2月2日(火)	
機械工学専攻	10:30～12:00 (90分) 基礎科目	13:00～14:00 (60分) 日本語	14:30～ 口述試験及び面接
電気・電子情報工学専攻	10:30～ 口述試験及び面接		
情報・知能工学専攻	10:30～12:00 (90分) 基礎科目		14:30～ 面接
応用化学・生命工学専攻	10:30～ 口述試験及び面接		
建築・都市システム工学専攻	10:30～ 口述試験及び面接		

## 7 合格者発表

令和3年2月19日(金)

合格者には「合格通知書」をもって通知します。また、参考として本学ウェブサイト(入試情報)にも同日11時に合格者受験番号を掲載します。電話等による可否の照会には、一切応じません。

## 8 納入経費(予定額)

入学料 282,000円

授業料前期分 267,900円 (年額535,800円)

なお、入学時及び在学中に納入金の改定が行われた場合には、改定時から新入学科及び新授業料を適用します。

また、入学時に令和3年度日本政府〔文部科学省〕国費留学生である者については不要です。

## 9 個人情報の取り扱いについて

出願書類に記載された住所・氏名・生年月日その他の個人情報は、適切に管理し、下記利用目的以外には使用しません。

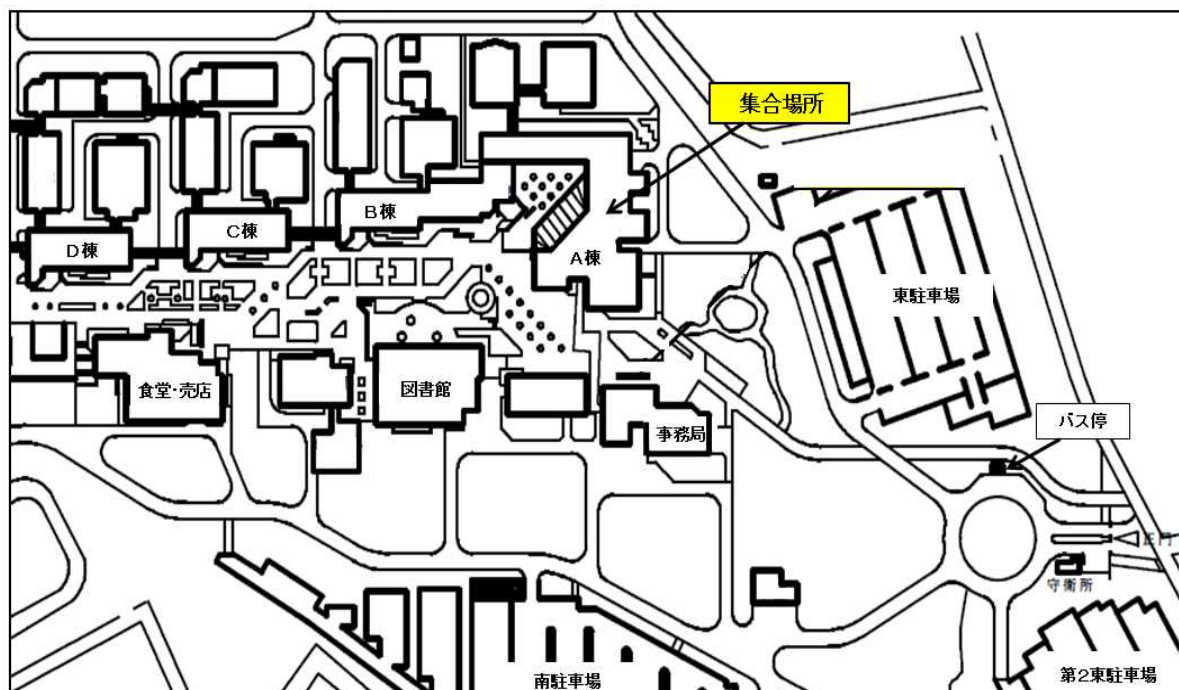
- ① 入学者選抜、合格者の発表、入学手続及びこれらに付随する事項
- ② 入学後の学務業務における学籍・成績管理
- ③ 入学者選抜方法改善のための統計データ

## 10 安全保障輸出管理について

本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人豊橋技術科学大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生等の受け入れに際して厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、ご注意ください。

## 11 受験者心得

1. 試験当日、A棟集合場所で各自試験室を確認の上、10時15分までに試験室へ入室してください。
2. 受験票を必ず持参してください。万一、受験票を紛失した場合には直ちに届け出てください。
3. 試験室で机の上に置いてよいものは、受験票、鉛筆、シャープペン、消しゴム、時計（計時機能だけのもの）、メガネ、ティッシュペーパー（袋から出した中身のみ）だけです。
4. 試験開始後20分までの入室は認めますが、これを過ぎた場合は入室を認めません。
5. 試験中、発言する必要がある場合は、手を挙げて合図し、監督者の許可を得てください。
6. 試験室において、不適切な行為があった者は、監督者が退室を命ずることがあります。
7. 携帯電話等の音の鳴る機器は、試験室に入る前にアラームの設定を解除してから電源を切り、かばん等に入れて身につけないでください。
8. 計算機（電卓、計算機能のある時計等）の使用は禁止します。
9. 病気その他事故が生じたときは、速やかに係員に申し出てその指示に従ってください。
10. 昼食等は食堂及び売店が利用できます。



## 12 その他注意事項

- (1) 出願書類には、黒インク又は黒ボールペンで記入してください。
- (2) 納入された検定料は返還しません。
- (3) 出願書類に不備がある場合は受理しません。
- (4) 提出された出願書類等は返還しません。また、出願書類提出後は、記載事項の変更は認めません。ただし、現住所（連絡先）に変更が生じた場合は、速やかに届け出てください。

(5) 入学手続の詳細については、合格通知書に同封します。

### 13 受験に関する問い合わせ

◎入学試験に関する問い合わせ先は下記のとおりです。

〒441-8580 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘 1-1

豊橋技術科学大学 入試課入試実施係

TEL 0532-44-6581 E-mail nyushi@office.tut.ac.jp



# 豊橋技術科学大学大学院工学研究科博士前期課程入学資格審査について

本学大学院における個別の入学資格審査については、次により行います。

## 1 入学資格審査の申請受付期間

令和2年11月9日(月) ～ 令和2年11月13日(金) (期間内必着)

## 2 申請書類

- (1) 入学試験出願資格認定審査調書(様式2) (出願資格(9)～(11)該当者)
- (2) 志望理由書(様式任意。用紙はA4判縦を使用) (出願資格(10)該当者)
- (3) 業務実績の説明書(出願資格(10)該当者)
- (4) 最終学歴の証明書(出願資格(9)～(11)該当者)
- (5) 最終学歴の成績証明書(出願資格(9),(10)該当者)
- (6) 研究生、研究員等として従事していたことを証明する書類(出願資格(11)該当者)
- (7) その他資格・免許等を有する者はそれを証明する書類(出願資格(10)該当者)
- (8) 初等教育機関への入学から高等教育機関修了までの学歴記載の書類(様式任意。出願書類6「学歴記入票(Educational Background)」でも可。用紙はA4判縦を使用) (全員)

## 3 申請の方法

申請は、上記2の書類を書留速達郵便で送付してください。なお、郵送以外の提出は受理しません。

[申請書類の郵送先]

〒441-8580 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1  
豊橋技術科学大学 入試課入試企画係

## 4 入学資格の審査方法

入学資格の審査方法は、書類選考とします。ただし、書類選考では資格審査が困難な者に対しては、口頭試問を行います。この場合、該当者には、令和2年11月25日(水)に電話で通知します。

[口頭試問の日時・場所]

令和2年11月30日(月) 10時 豊橋技術科学大学

## 5 審査基準

本学大学院の履修が可能な素養を身につけていることを判断することとし、工学の専門知識・能力、工学に関連する実務経験、志望動機及び学習意欲等について、申請者から提出された書類等により総合的に審査します。

## 6 審査結果の通知

審査結果は、申請者に文書で令和2年12月9日(水)までに書留速達郵便で通知します。電話等による審査結果の照会には、一切応じません。

## 7 本件問い合わせ先

〒441-8580 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1  
豊橋技術科学大学 入試課入試企画係  
TEL 0532-44-6583 E-mail nyushi@office.tut.ac.jp

# THE GRADUATE SCHOOL OF ENGINEERING TOYOHASHI UNIVERSITY OF TECHNOLOGY

## INFORMATION FOR INTERNATIONAL STUDENTS ABOUT ADMISSION TO THE UNIVERSITY'S PROGRAM FOR THE ACADEMIC YEAR COMMENCING APRIL 2020

### **1 Admission Policy for Toyohashi University of Technology**

The mission of Toyohashi University of Technology (TUT) is to provide technological education in addition to quality research with the aim of furthering innovation in the science and technological fields. Based on this mission, our Master's Program endeavors to foster global, advanced-level engineers and researchers who are practical, creative and possess leadership skills; pioneers who can contribute to the sustainable development of society and undertake groundbreaking research that leads the next generation of technological advances. We also value social diversity and embrace active collaboration with the local community. Through these efforts, we aim to establish ourselves as a top-class engineering university that is open to the world.

TUT extensively recruits the following types of applicants:

- (1) Applicants who care for humanity and the environment, and strive to make contributions to both local communities and the global community as a whole
- (2) Applicants who aspire to acquire expertise in technology and science, and possess the basic academic abilities necessary for that study
- (3) Applicants with a capacity for independent study, thinking and action as well as the desire to open new horizons in technology and science

### **2 Admission Policies for Master's Programs at Toyohashi University of Technology**

#### **I. Mechanical Engineering**

The Graduate Program in Mechanical Engineering aims to nurture students with practical, creative and leadership skills, enabling them to become world-class engineers to meet the challenges of an increasingly complex and globalized society. The program emphasizes mastering novel methods and technologies for the promotion and development of a sustainable environment on a global scale. The program seeks the following types of applicants:

- Applicants who wish to develop the skills required for planning and leading independent research based on an in-depth understanding and practical ability of the fundamental principles of mechanical engineering
- Applicants who wish to develop skills based on studies outside of the classroom and thereby contribute to societal development by earnestly devising solutions to demanding technical and social problems
- Applicants who wish to develop advanced analytical abilities, enhance their judgment skills, communicate complex and intricate concepts to both technical and non-technical audiences

## **II. Electrical and Electronic Information Engineering**

The Graduate Program in Electrical and Electronic Information Engineering focuses on producing practical-minded and creative research-based engineers with skills to meet the challenges of our modern, technologically-based society. The Program emphasizes the importance of a deep understanding of the physical properties of strategically important materials that form the backbone of electrical, electronic and information industries; knowledge of the processes and procedures employed in fabricating functional devices; and a first-hand understanding of the operating principles of integrated circuits, discrete electronic devices, energy systems, information and communication technology and networks. The program seeks the following types of applicants:

- Applicants who wish to pursue careers as globally-minded engineers with cutting-edge technological skills in electronic materials, electrical systems, integrated electronics, and information and communication systems
- Applicants who wish to resolve challenging issues in electrical and electronic engineering, and information engineering
- Applicants with solid backgrounds in natural sciences who wish to apply their expertise in creating systematic approaches toward the development of new technology
- Applicants with a strong desire to acquire globally applicable communication skills based on technical English and Japanese

## **III. Computer Science and Engineering**

The Graduate Program in Computer Science and Engineering aims to foster advanced, senior engineers and researchers who have comprehensive and expert knowledge in Computer Science and Engineering, who are practical and creative in pursuing advanced technological development and design related to both basic and advanced technologies and have active global leadership skills as well as being able to contribute to the sustainable development of society. The program seeks the following types of applicants:

- Applicants who are motivated to autonomously pursue the acquisition of specialized knowledge and ability in the technical fields based on information technologies, and can carry out research sustainably, creatively and inquisitively
- Applicants who can actively make use of leadership skills in planning, designing, installing and maintaining large-scale integrated information systems by utilizing advanced information technologies acquired through study in the leading information engineering fields that include applied IT / ICT technologies
- Applicants who emphasize harmony between people, the environment and machines, possess language and communication skills, and the ability to judge things from a global perspective both at home and abroad

#### **IV. Applied Chemistry and Life Science**

The Graduate Program in Applied Chemistry and Life Science welcomes applicants from a variety of academic backgrounds. In particular, we seek applicants with high academic potential and interest in the fields of applied chemistry and life science, and related areas. The Program offers rich educational curricula designed to nurture graduates with outstanding scientific capability and technical skills required for understanding advanced technology and pursuing research, and solving technological issues by integrating and applying high-level, cutting-edge knowledge. The program seeks the following types of applicants:

- Applicants with excellent academic records and the ability to think independently and globally and apply their skills and knowledge to the development of a sustainable society for the mutual benefit of humankind and the environment
- Applicants who have a deep respect for humanity, critical thinking skills, are ethically and socially focused and have an in-depth understanding of physics, chemistry and biology, and a strong interest in interdisciplinary research and the ability to apply their skills to the fields of applied chemistry and life sciences to solve technological issues by integrating and applying high-level, cutting-edge knowledge
- Applicants with a strong desire to study with a global perspective and excellent judgment skills for leading innovative research projects

#### **V. Architecture and Civil Engineering**

The Graduate Program in Architecture and Civil Engineering aims to foster world-class, globally-minded engineers and researchers with excellent leadership skills who will meet the challenge of contributing toward a society focused on sustainable development. We nurture practical and creative abilities necessary for the design and management of architecture, infrastructure and synthetic systems. The program seeks the following types of applicants:

- Applicants with a strong interest in a wide range of issues related to the natural environment, social systems, culture and human life, and who have the motivation to seek solutions to problems related to these issues
- Applicants with expertise in architecture and civil engineering, and a desire to earnestly conduct pioneering research and practice in these areas
- Applicants with creative ideas and the ability to actively contribute to the search for solutions to difficult problems

### 3 Numbers of students to be enrolled

Major	Number of students
Graduate Program of Mechanical Engineering for Master's Degree	a few
Graduate Program of Electrical and Electronic Information Engineering for Master's Degree	a few
Graduate Program of Computer Science and Engineering for Master's Degree	a few
Graduate Program of Applied Chemistry and Life Science for Master's Degree	a few
Graduate Program of Architecture and Civil Engineering for Master's Degree	a few

### 4 Qualifications for Applicants

Applicants must have suitable qualifications for studying in Japan as specified in the Immigration-Control and Refugee-Recognition Act" of Japan and must have following academic backgrounds:

- (1) Those who have graduated from a University in Japan or are expected to do so by the end of March 2021.
- (2) Those who have been conferred or will be conferred a Bachelor's Degree by National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education by the end of March 2021.
- (3) Those who have completed or will completed 16-year regular school education outside Japan by the end of March 2021.
- (4) Those who have attended the correspondence course of an overseas educational institution in Japan and have completed 16-year school education or are expected to do so by the end of March 2021.
- (5) Those who have successfully completed a course at an overseas educational institution in Japan (a graduate of which must have completed a 16-year course in the school education system), which is assessed to have university courses in that education system, and specifically designated by the Japanese Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology or are expected to do so by the end of March 2021.
- (6) Those who have been conferred, or will be conferred before the enrollment date, a Bachelor's Degree or its equivalent from a university or school outside of Japan (Note 1), which requires at least 3 years for completion (Note 2). Note 1) Institutions that have been evaluated by the government or by persons who have the approval of relevant organizations or designated separately to be an equivalent by the Japanese Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology. Note 2) Includes completion of correspondence courses in the specific subject from a school in said country while resident in Japan or completion of a program at an educational institution in Japan that is part of the school education system of the specific country and that is separately designated by the Japanese Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology.
- (7) Those who have been in The Senshu School(Specialized School)(not less than four years and whose qualification meet the criteria prescribed by the Japanese Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology) and who fulfill other qualification designated by the Minister after the establishment of this regulation or are expected to do so by the end of March 2021.
- (8) Those who have been approved by the Japanese Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology
- (9) Those who have been admitted to a graduate school according to Article 102, Paragraph 2 of the School Education Law and who are recognized by TUT Graduate School as to have the necessary academic abilities for study at TUT Graduate School.
- (10) Those who have been judged to have academic abilities equal to or surpassing those of university

graduates by TUT Graduate School, and who are not less than 22 years old by the end of March, 2021.

(11) Those who have completed a regular school education in the countries where the education for completion of university is less than 16 years, and who have been judged by TUT Graduate School to have academic abilities equal to or surpassing those of university graduates of Japan university and satisfy the following two requirements;

a) Those, after graduated from a university, who have worked or will have worked as a research student or a researcher at a university or a research institute corresponding to national universities in Japan or other countries, for reasonable period (more than 1 year).

b) Those who are not less than 22 years old by the end of March 2021.

Note: Please make sure for the applicants having qualification (9)(10)and(11) to complete formalities referring to page 17.

## 5 Application Procedure

(1) Application period:

Submission by mail	Friday, December 18, 2020 to Thursday, December 24, 2020 (5:00p.m.)
Submission by hand	Friday, December 18, 2020 to Monday, December 21, 2020 9:00a.m~12:00p.m and 1:00p.m~4:00p.m.
Online application registration	Monday, December 14, 2020 9:00a.m to Thursday, December 24, 2020 5:00p.m.
Payment deadline	Thursday, December 24, 2020 (11:59p.m.)

※All dates and time described are Japan Standard Time.

※Applicants should be careful because applications that arrive after the deadline will not be accepted.

(2) How to apply

The application process consists of the following three steps.

**【Step 1】 Register**

Applicants should access the following URL and enter the necessary application information over the internet. The instructions given on the screen should be followed when filling out the information.

URL <https://www.tut.ac.jp/exam/exam-webentry.html>

**【Step 2】 Pay the examination fee**

Applicants should pay the examination fee by credit card or at a convenience store by the payment deadline.

**【Step 3】 Submit application material**

Applicants should submit all application documents to the Admissions Division (C-Building 1F) of Toyohashi University of Technology by prescribed date. In case that you submit the application documents by mail, you must send those by registered express mail within application period.

○Mail application material, etc., to  
Admissions Division, Toyohashi University of Technology  
1-1 Hibarigaoka, Tempaku-cho, Toyohashi, Aichi, 441-8580

**【Step 4】 Print out exam admission slip**

After application material is received, exam admission slip can be printed out on January 21, 2021. Please log in to the application tracking screen and print it out on A4 sized paper by yourself. Be sure to bring the printed exam admission slip with you on the exam day.

※If there is no Internet access, please contact Admissions Division by Wednesday, December 9, 2020 (5:00p.m.).

(3) Application material, etc (Should be written in Japanese or English)

Those applicants in the category (9) (10) and (11) will be announced later for the required

documents.

Item, etc	Notes
1 Application confirmation slip	After completing application registration procedures, print out the form on A4 paper.
2 Photo sheet	After completing application registration, print out the form on A4 paper, and attach a photo. The photo (40 mm (H), 30mm (W)) must be of the upper half of the body taken no more than three months before applying. The person must be facing forward and cannot be wearing a hat.
3 Certificate of completion	Certificate of the completion (or expected completion) of university or college work issued by the appropriate authority of the university or college. Original or certified copy is only accepted.
4 Certified academic record	Certified academic record issued by the appropriate authority of the university or college. Original or certified copy is only accepted. If subject name or academic grade is indicated by sign or abbreviation, document explaining it should be attached.
5 Recommendation letter	Recommendation by the dean or the academic supervisor of the applicant's last attended university, or by the employer if the applicant is presently employed.
6 Educational background sheet	The form can be downloaded from TUT's website ( <a href="https://www.tut.ac.jp/exam/collect.html">https://www.tut.ac.jp/exam/collect.html</a> ) .
7 Score reports/certificates	<ul style="list-style-type: none"> <li>· Applicants must submit the original copy of any of the following English score reports/certificates taken after December 2018 (Note that the certificate will not be returned):</li> <li>· TOEIC L&amp;R (Public Test): official score certificate (the original certificate with your photo printed)</li> <li>· TOEIC L&amp;R [IP (Institutional Program) Test]: original score report (individual score report)</li> <li>a) Applicants who took an IP test at the Toyohashi University of Technology: The score report must have the confirmation stamp of the department the applicants are enrolled in.</li> <li>b) Applicants who took an IP test at other institutions: The original score report must be accompanied by a completed "Verification of taking the TOEIC L&amp;R IP test" Form specified by the Toyohashi University of Technology (downloadable at the University website: <a href="https://www.tut.ac.jp/exam/collect.html">https://www.tut.ac.jp/exam/collect.html</a>).</li> <li>· TOEFL iBT: Applicants who took a TOEFLE iBT test must complete the ETS (Educational Testing Service) request procedures to send the official score directly from ETS to the "Admissions Division, Toyohashi University of Technology" (DI-CODE: 9381; DI-NAME: TOYOHASHI UNIV OF TECHNOLOGY). The score report must arrive at the University by the application deadline.</li> <li>· IELTS: Applicants who took the IELTS must have the official Test Report Form sent directly from the testing agency (Eiken Foundation of Japan if taken in Japan) to the "Admissions Division, Toyohashi University of Technology." The test report form must arrive at the University by the application deadline.</li> </ul>
8 Examination fee	30,000 yen Applicants should complete the payment procedures before submitting the application documents. Only credit card is available for overseas payment. No examination fee is required for those who will be Japanese government scholarship students in April 2021.
9 Certificate of residence or residence card(Alien registration) (copy) *for those applicable	(Non-Japanese applicants living in Japan only) Nationality, residence status and period of stay should be indicated.
10 Certificate of Japanese Government Scholarship	Can be obtained from the university where the applicant is presently enrolled. (*for those applicable)

(Note) 1. Certificates must be original in either Japanese or English. In case applicants cannot submit the original, submit the certified copy or proof of the original must be obtained from a public

entity, such as an embassy. Documents written in other than Japanese or English must be attached with a Japanese or English translation which is certified by public entity in applicant's home country (Certification by Japanese language school is not accepted).

2. If you are a graduate or an expected graduate of a university in China, please obtain the English version of the following documents by downloading it from the website for higher education qualification certificate verification by the Chinese Ministry of Education: “中国高等教育学历证书查询(CHSI)” (<http://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp>), and submit it to us together with the “Certificate of completion”. Be sure to check that there are 1 or more months left until the expiration date of the online verification at the time of its submission.
  - i) Graduates: Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate  
(教育部学历证书电子注册备案表)
  - ii) Expected Graduates: Online Verification Report of Student Record  
(教育部学籍在线验证报告)

#### (4) Advance Consultation for Physically Disabled Applicants

Applicants with disabilities (based on the level of the physical disability as stipulated in Article 22.3 of the School Education Act Enforcement Ordinance and the Services and Supports for Persons with Disabilities Act) should contact the Admissions Division in Advance because special consideration may be required for taking the exam and studying.

## 6 Selection

- (1) The selection will be carried out based on the examinations, interview and transcripts.
- (2) Examination Subjects, Date and Place

Date	Tuesday, February 2, 2021		
Department			
Graduate Program of Mechanical Engineering for Master's Degree	10:30~12:00 (90min.) Basic subject	13:00~14:00 (60min.) Japanese	14:30~ Interview and Oral Exam
Graduate Program of Electrical and Electronic Information Engineering for Master's Degree	10:30~ Interview and Oral Exam		
Graduate Program of Computer Science and Engineering for Master's Degree	10:30~12:00 (90min.) Basic subject		14:30~ Interview
Graduate Program of Applied Chemistry and Life Science for Master's Degree	10:30~ Interview and Oral Exam		
Graduate Program of Architecture and Civil Engineering for Master's Degree	10:30~ Interview and Oral Exam		

## 7 Announcement of Successful Applicants

The application numbers of successful applicants will be displayed on the university's web-site (Japanese) at 11 a.m. on Friday, February 19, 2021. Notification of admission will also be mailed to all successful applicants. No inquiry will be accepted by telephone or other means.



## 8 Fees necessary upon admission

Admission fee                      282,000 yen

Semiannual tuition fee        267,900 yen (Annual tuition: 535,800 yen)

Note: In the case of a revision of the tuition fee, the new tuition fee will be applied from the time the revision has been made.

Japanese Government Scholarship Students are not required to pay the fees.

## 9 Handling Personal Information

The personal information described on the application documents such as address, name, date of birth, etc. will be managed appropriately, and not used except the following purpose of use.

- (1) Student selection, announcement of admission, entrance procedures and accompanying matters for those.
- (2) Management of register, academic record in the academic affairs after enrollment.
- (3) Statistical data for making improvement of method for the selection of entrants.

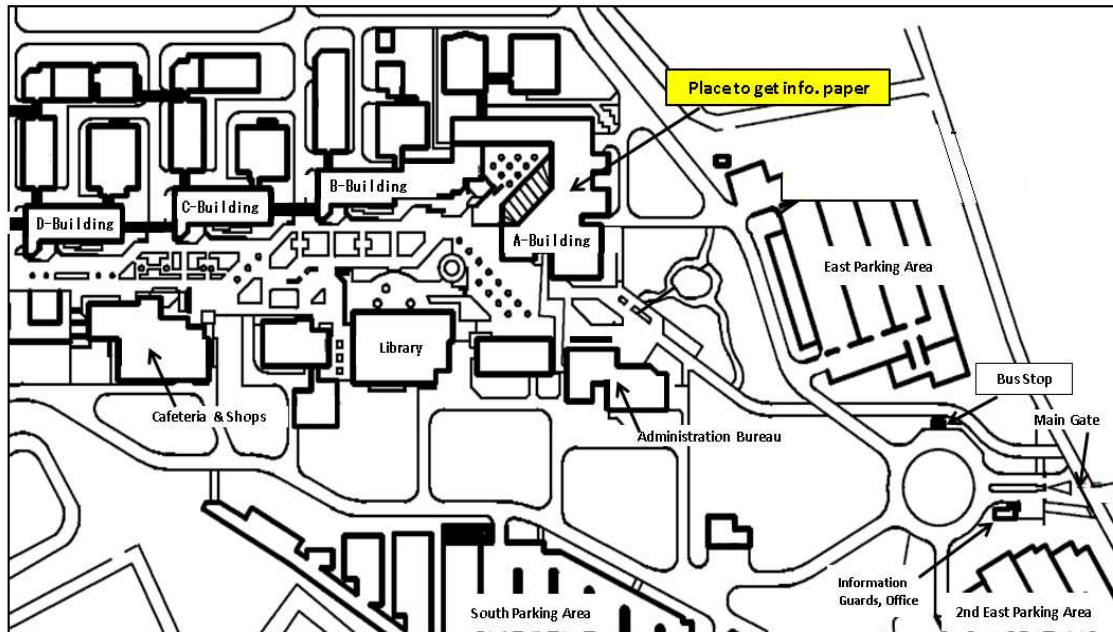
## 10 Security Export Control

Toyohashi University of Technology has established the Toyohashi University of Technology Security Export Control Regulations in accordance with the Foreign Exchange and Foreign Trade Act, and conducts strict examinations for acceptance of international students, etc.

International applicants who fall under any of the conditions set out in said regulations may be unable to enter their desired course or program.

## 11 Advisory Note for Examinees

- (1) Be sure to check the exam room at Building A on TUT Campus and enter the exam room **by 10:15 a.m.** on the day of examination.
- (2) Bring the Examination Slip with you. In case of loss of it, please notify us immediately.
- (3) The following are only the items you are allowed to place on your desk;  
An exam slip, a pencil, a mechanical pencil, an eraser, a watch (with the function of watch only), tissue papers without a package and a pair of glasses.
- (4) Applicants can enter the exam room up to 20 minutes after the exam starts, but after that, no applicants will be allowed in.
- (5) Examinees who need to communicate during the exam should raise their hand and obtain permission from the proctor.
- (6) Examinees who behave in an inappropriate way in the exam room may be ordered to leave the exam room by the proctor.
- (7) Alarm on devices that make sound such as on mobile phones should be deactivated, and the device turned off before entering the exam room. Put them in your bag, and do not carry them with you.
- (8) The use of calculators, devices such as watches with a calculator function, and slide rules is prohibited.
- (9) In case of sudden illness or accident, tell the proctor or a person in charge immediately.  
Follow the instruction of them.
- (10) Food such as lunches can be obtained at the cafeteria or kiosk.



## 12 Note

- (1) Application should be written either in black ink or with a black ball-point pen.
- (2) After the application has been accepted, no refund of the examination fee can be made.
- (3) An incomplete application shall not be accepted by the office.
- (4) After the application has been accepted, no amendment can be made.  
In case of changing the current address, however, promptly notify the new address.
- (5) Enrollment procedure details will be mailed to all successful applicants together with Notification of admission.

## 13 For inquiries, please contact:

Admissions Division  
Toyohashi University of Technology  
Tempaku-cho, Toyohashi, Aichi 441-8580, Japan  
Telephone: (0532)44-6581  
E-mail: [nyushi@office.tut.ac.jp](mailto:nyushi@office.tut.ac.jp)

# Examination of Qualifications for Admission into the Master's Program of Toyohashi University of Technology

The examination of qualifications for the graduate program in this university will be done as follows:

## 1 Period of application for examinations of qualifications

Monday, November 9, 2020 to Friday, November 13, 2020

## 2 Required documents

- (1) Document of approval being qualified to apply the entrance examination(Form 2)  
(For applicant (9), (10) and (11) )
- (2) Statement of reason (Free form in portrait A4 paper)(For applicant (10))
- (3) Brief explanation of work experience including job description (For applicant (10))
- (4) Notarized copy of diploma from last school attended (For applicant (9), (10) and (11))
- (5) Official transcript from last school attended (For applicant (9) and (10))
- (6) Documents of having experiences as research student or researcher (For applicant (11))
- (7) Notarized copies of other diploma, licenses and qualifications the applicant possesses  
(For applicant (10))
- (8) Document to understand academic background(from the elementary to the higher education)  
(free form in portrait A4 paper. The copy use is acceptable the Educational Background Sheet. )(all members)

## 3 Procedure

All the documents mentioned in 2 must be submitted by registered and special delivery mail to the following address:

Admissions Division  
Toyohashi University of Technology  
Tempaku-cho, Toyohashi, Aichi 441-8580, Japan

Note: Only those sent by mail will be accepted.

## 4 Examination of entrance qualifications

The university will determine whether an applicant is qualified to apply to a master's program solely on the basis of the submitted documents. If a decision cannot be made on the basis of the submitted documents, the applicant will be required to present him/herself for an oral examination. The applicant will be informed by telephone on Wednesday, November 25, 2020.

[Place and time for oral examination]: Toyohashi University of Technology  
10:00 a.m., Monday, November 30, 2020

## 5 Evaluation criterion

The evaluation is to certify that the applicant has the required knowledge and ability to attend a master's program at this university. Specific knowledge and abilities in engineering, practical engineering experiences, reasons for applying, motivation, and others will be determined from the documents sent by the applicant.

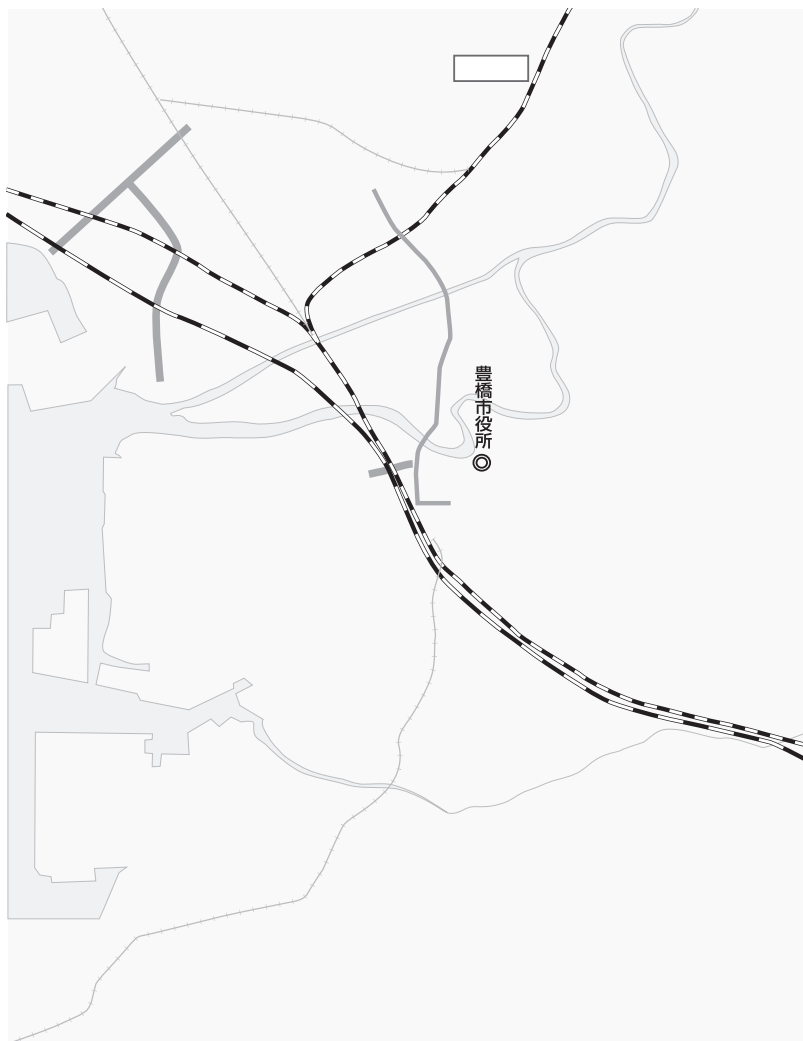
## 6 Announcement of result

The results will be mailed by registered and special delivery mail to the applicant on Wednesday, December 9, 2020. Telephone inquiries will not be accepted.

## 7 Further information

Admissions Division  
Toyohashi University of Technology  
Tempaku-cho, Toyohashi, Aichi 441-8580, Japan  
Telephone: (0532)44-6583  
E-mail: nyushi@office.tut.ac.jp

# 国立大学法人 豊橋技術科学大学交通案内



## 豊橋駅まで

- 東海道新幹線** 名古屋駅から豊橋駅まで約30分  
東京駅から豊橋駅まで ひかりで約90分  
こだまで約135分
- 東海道本線** 名古屋駅から豊橋駅まで新快速で約50分  
浜松駅から豊橋駅まで約30分
- 名古屋鉄道** 名鉄名古屋駅から豊橋駅まで特急で約50分  
中部国際空港駅から豊橋駅まで  
特急で約90分 (神宮前駅で乗換)

## 豊橋駅より

- バス** 豊橋駅東口2番のりばから  
豊鉄バス豊橋技科大線に乗車  
『技科大前』で下車 所要時間約30分
- タクシー** 豊橋駅前から南へ8.2km 約 5分  
(豊橋駅～技科大 約3,000円)
- 自家用車にて**  
東名高速道路 音羽蒲郡I.C.または豊川I.C.から約1時間

